補足②

国指定史跡「熊本藩川尻米蔵跡」整備活用方針（案）

1　施設概要

≪熊本藩川尻米蔵跡≫

【所在地】熊本市熊本市南区川尻3丁目1134番地2、1129番地8、1129番地9
【外城蔵跡敷地面積】2,156㎡　【延床面積】外城東蔵 617㎡、外城西蔵204㎡
【多目的広場（駐車場）】2,655㎡（予定）



2　全体活用案

芝生スペース
・地域の夏祭りや川尻の祭りの際に開放し、移動販売車による出店など
・西蔵の北壁をスクリーンとして利用した映写会

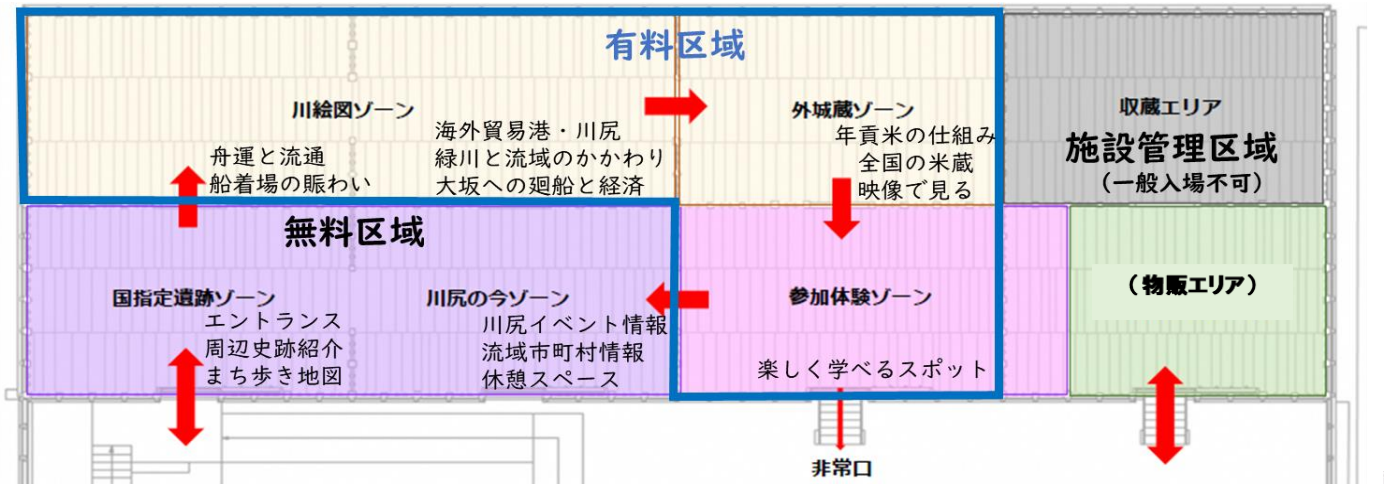
石畳・東蔵下屋
・団体客訪問時の説明スペース
・地元ボランティアガイドと訪問客の集合場所

トイレ
・多目的広場のトイレまではやや距離があり、歩道のない市道を移動することから身障者対応トイレを設置
・維持管理、清掃用の屋外水道の設置

遺構展示
・かつて存在した東蔵北側（桁行5間、梁行6間）分の地下遺構を平面表示する



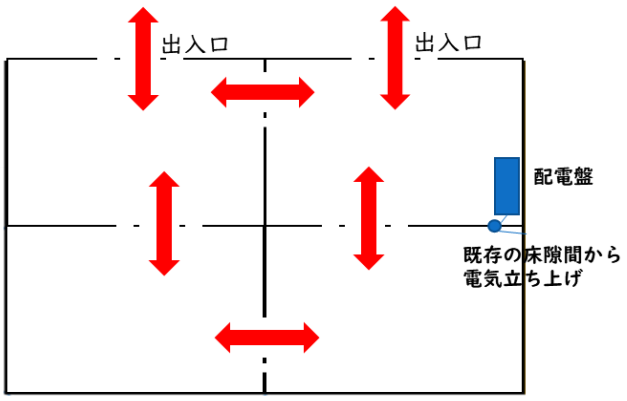
3　外城東蔵の活用イメージ（展示のゾーニング）



4　外城西蔵の活用案

地域要望を受けた『蔵』としての活用

〈想定活用例〉
- ◆展示物等を設置せず、建物内部（蔵の造り）を見せる
- ◆地域の祭事に使用する道具の保管を兼ねた公開
- ◆酒・菓子・刃物などの川尻工芸の道具保管を兼ねた展示
- ◆民俗資料、地元の古写真、文書等の集積
- ◆地域の文化活動の発表の場
  - →音楽会・演奏会・詩吟発表会
  - →書道・手作り工芸品・絵画の発表の場
- ◆地元商店の出店による物販
  （火器及び給排水伴わない）



外城西蔵平面図

5　スケジュール

年度	R1(2019)年度	R2(2020)年度	R3(2021)年度	R4(2022)年度	R5(2023)年度	R6(2024)年度	R7(2025)年度
施設状況	復旧工事	・発掘調査 ・外城東蔵展示設計 ・外構設計 ※他はコロナ対応 優先で先送り	・外城東蔵展示設置 ・外構工事		直営		
			・外城東蔵設備等設計 ・多目的広場設計	・外城東蔵設備等工事 ・多目的広場工事	公開　一定期間直営とし、指定管理への移行を目指す。 R５初頭頃にオープン予定		指定管理
地元協議等	川尻自治協議会や工芸会館へのヒアリング（5月～）	地域への意見聴取（ワークショップなど）	展示・活用に関する意見聴取・連携協議		地域や南部まちづくりセンターと連携した「まちの魅力向上」のための取組		